

\*\*\*\*\*

## 第 120 回 2021 年 1 月科学技術者フォーラム交流会開催のお知らせ

\*\*\*\*\*

会員の皆様、1月の担当は碓です。多数の皆様のご参加を期待しています。  
(交流会は会員、非会員を問わず無料で参加できる親睦の会です。)

### 記

1. 日時 1月23日(土) 13:30~16:55

2. 場所:港区生涯学習センター(ばる一ん)304号室

(JR新橋駅烏森口より徒歩3分)

会場地図:港区生涯学習センター(ばる一ん)

<<https://www.city.minato.tokyo.jp/shisetsu/toshokan/shogaigakushu/01.html>>

### <活動>

3. ビジネス支援・会員.....13:30~15:40

3.1 テーマ「直下地震に対する耐震脱線防止の提案」・・・13:30~14:30(講演 50分、Q&A10分)

講演者 稲宮 健一 氏(STF 会員)

講演内容:

「首都圏でのラッシュ時の通勤、通学乗客数は120万人と言われ、また首都直下地震は30年間に確率70%で発生するという。直下型地震ではP波警報後の高速走行中にS波に襲われると、地震時に車輪が傾斜踏面を移動し脱線領域に近づく危険がある。この脱線を防止するため、鉄道と自動車の車輪と車軸の比較を行った。

鉄道の車輪は一体輪軸で自動車のデフ付の車軸と異なり簡単な構造であるが、横からの力がかかると脱線しやすい構造になっている。

筆者はこの弱点を補い脱線防止を確実に達成させるため、台車の走行に支障にならないところに棒状の作用素を台車近傍に配置した耐震脱線防止装置を考案した。現在、積極的に脱線防止に準ずる逸脱防止は存在するが能動的な脱線防止の装置は存在しない。このプロトタイプを基に次段階の脱線防止手法の構築・提案に繋げるべく報告する。」

3.2 テーマ「歴史を学ぶ~真珠湾攻撃の真実に迫る 第2話」

.....14:40~15:40(講演 50分、質疑応答 10分)

講演者 R&D Consulting + Coaching 井上 隆史 氏(STF会員)

講演内容:

「前回に引き続き、真珠湾攻撃の真相について掘り下げます。長い間封印されていたフーバー大統領の著作が出版されその日本語訳も2017年に出版となったので、これを中心に据え、関連書籍も合わせて真珠湾攻撃の真相研究を締めくくります。

2 回 の 話 題 提 供 か ら 明 か す 太 平 洋 戦 争 勃 発 の 背 景 を 見 据 え ます 。 補 足 と し て 、 こ の 国 に 蔓 延 す る 歴 史 理 解 の 歪 み を 明 確 化 し 、 そ し て 戦 後 史 理 解 を 正 道 に 戻 す た め の 論 点 を 纏 め た く 思 い ます 。 」

..... 休 憩 ( 1 0 分 ) .....

#### 4. 交 流 広 場 ..... 15:50 ~ 16:50

楽 しい 交 流 会 、 役 に 立 つ STF に な る よ う 、 皆 さ ん の 活 発 な 意 見 交 換 を 期 待 し て い ます 。

会 員 の 皆 さ ん 同 士 、 知 っ て い る よ う で 知 ら な い こ と も た く さ ん あ り ます 。

何 を や っ て 来 た 方 な の か 、 ど ん な こ と に 興 味 が あ る の か 、 そ の 人 の こ と 人 柄 も 含 め て も つ と 知 れ ば 話 題 が 広 が る し 、 こ ん な 仕 事 が 頼 め る か な ? な ど の ビ ジ ネ ス の お 話 も 始 ま る で し ょ う 。

各 自 の 自 己 紹 介 、 最 近 の 話 題 に 関 し て の 意 見 、 そ し て 「 STF は こ う し た ほ う が 良 い 」 な ど の 具 体 的 な 意 見 を お 聞 き し 、 組 織 運 営 に つ い て も 改 善 し て い き た い と 思 っ て い ます 。 楽 しい 交 流 会 、 役 に 立 つ STF に な る よ う 、 皆 さ ん の 活 発 な 意 見 交 換 を 期 待 し て い ます 。

#### 5. 懇 親 会 ..... 中 止 。

\*\*\*\*\* STF 会 員 へ の お 願 い \*\*\*\*\*

\* 新 形 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 防 止 の た め 、 今 回 定 員 は 会 場 低 員 数 の 半 数 20 名 で す 。  
施 設 か ら 参 加 者 名 簿 作 成 を 要 請 さ れ て い る た め 、 申 込 時 の 下 記 事 項 を ご 記 入 下 さ い 。

① お 名 前 と ② 住 所 、 ③ 参 加 当 日 に ご 連 絡 の 取 れ る 電 話 番 号 を 記 載 の 上 、 info メール  
で は な く 、 ④ 個 人 メール で 碇 宛 、 お 申 し 込 み を 1 月 16 日 ま で に お 願 い 致 し ます 。

当 日 、 自 宅 に て 朝 の 体 温 の 測 定 記 録 を お 願 い し ます 。 ま た 、 会 場 で 再 度 体 温 測 定 を 行 い ます 。

担 当 : 碇 貴 臣

携 帯 : 080-4215-8390

e-mail : [takaikar@eos.ocn.ne.jp](mailto:takaikar@eos.ocn.ne.jp)